

2018年5月30日

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
(コード：2362 JASDAQ)
代表者名：代表取締役社長 佐藤 大央
問合せ先：取締役管理本部長 添田 優作
(TEL：03-3210-1212)

子会社の異動（孫会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社夢エデュケーション（以下「夢エデュケーション」といいます。）の株式を、連結子会社である株式会社夢テクノロジー（以下「夢テクノロジー」といいます。）に譲渡すること（以下「本株式譲渡」といいます。）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社グループでは、建設技術者派遣事業および製造・IT 業界向けエンジニア派遣事業の成長に注力し、早期にグループ技術者数 10,000 人を達成することを目標とした「中期経営計画（2018年9月期~2020年9月）」が進行中です。

今回、異動予定である夢エデュケーションは、主にハイクラスの IT エンジニアを育成するための教育事業を行う目的で 2016 年 5 月に設立され、現在、Java・CCNA・LPIC・MOS といった講習を行っております。また、そのような IT に関する人材の採用も行っていることから、今後、IT エンジニアの採用と育成を拡大して行く方針である夢テクノロジーと高い親和性を発揮できると判断したため株式譲渡することといたしました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 商 号	株式会社夢エデュケーション
(2) 本 店 所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐藤 大央
(4) 事 業 内 容	・ IT エンジニアの育成 ・ IT システムの開発および運用
(5) 資 本 金 の 額	329 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2016 年 5 月
(7) 大株主及び持株比率	株式会社夢真ホールディングス 75.05%

(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社が議決権を 75.05%保有しております。		
	人的関係	当社の取締役1名が取締役を兼務しております。		
	取引関係	出向契約、転貸借契約を締結しております。		
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であります。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	2015年9月期	2016年9月期	2017年9月期	
純資産	－千円	269,420千円	△50,817千円	
総資産	－千円	300,912千円	130,092千円	
売上高	－千円	270千円	115,912千円	
経常利益	－千円	△30,469千円	△336,815千円	
当期純利益	－千円	△30,579千円	△379,987千円	

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 商号	株式会社夢テクノロジー		
(2) 本店所在地	東京都品川区大崎一丁目6番4号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 本山 佐一郎		
(4) 事業内容	・製造およびIT関連のエンジニア派遣		
(5) 資本金の額	1,267百万円		
(6) 設立年月日	1989年10月		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社夢真ホールディングス 61.76%		
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社が議決権を 61.76%保有しております。	
	人的関係	当社の取締役2名が取締役を兼務しております。	
	取引関係	出向契約、転貸借契約を締結しております。	
	関連当事者への該当状況	当社の連結子会社であります。	

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態							
			2015年9月期	2016年9月期	2017年9月期		
純	資	産	1,816,163 千円	2,432,624 千円	2,605,454 千円		
総	資	産	2,944,667 千円	3,340,224 千円	3,906,431 千円		
売	上	高	4,772,630 千円	5,805,122 千円	7,385,197 千円		
経	常	利	益	492,794 千円	469,315 千円	169,803 千円	
当	期	純	利	益	201,433 千円	405,864 千円	65,056 千円

4. 譲渡株式数、譲渡価格及び譲渡前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	5,400 株 (所有割合: 75.05%)
(2)	譲渡株式数	5,400 株
(3)	異動後の所有株式数	0 株 (所有割合: -%)
(4)	譲渡価額	5,400 円

5. 日程

(1)	取締役会決議	2018年5月30日
(2)	株式譲渡契約締結日	2018年5月31日
(3)	株式譲渡日	2018年5月31日

6. 今後の見通しについて

本株式譲渡による、2018年9月期の業績に与える影響はありません。なお、今後もグループ内での業務最適化および利益最大化を図るべく、グループ内組織再編を進めてまいります。

以 上